

④ 音楽文化教育専攻

入学試験科目

1. 英語

【一般選抜(A日程)】

以下より1つ選択する。

- (1) 大学入学共通テスト。筆記およびリスニング。
- (2) 本学が行う試験(60分)
- (3) 資格試験※

※以下のいずれかの資格を利用できる。

詳細は「④一般選抜概要」を参照のこと。

- ・ケンブリッジ英語検定
- ・実用英語技能検定
- ・GTEC(アセスメント版を除く)
- ・IELTS(Academic)
- ・TEAP
- ・TEAP CBT
- ・TOEFL iBT®
- ・TOEIC®(L&R/S&W)
- ・TOEIC Bridge®(L&R/S&W)

【一般選抜(B日程)】

調査書の評定を利用する(大学入学共通テスト等は利用しない)。

2. 音楽基礎(50分) 【一般選抜(A日程)のみ実施】

音楽能力の考査(高等学校芸術科「音楽I」の教科書相当。楽典、聴き取り、読譜を含む筆記試験)

※今年度本学で実施の受験講習会にて認定試験(楽典および聴音)で認定された者は、本試験での「音楽基礎」を免除する。

3. 小論文(60分)

当日出題する課題について800字程度で論じる。

4. 口述試問(任意の演奏手段による5分程度の音楽実技と視唱を含む)

○口述試問の質問内容

志望動機、将来の希望などとともに、試験において作成した論文の内容について問う。

○任意の演奏手段による音楽実技について

(1)演奏時間等

声楽 自由曲1曲(伴奏者は大学が用意する。伴奏譜を出願書類と共に提出のこと)

器楽 自由曲3分以上5分程度(複数曲可。無伴奏)

(2)楽器について

受験者が持ち込めるものに限る。ただし、以下の楽器のみ貸出可。

ピアノ、電子オルガン(ヤマハエレクトーンELS-02C)、コントラバス、ハーブ、チューバ、マリimba

○鍵盤楽器以外の実技を選択した場合は「基礎ピアノ」を課す。

2～3分程度の自由曲1曲。レベル、ジャンルは問わない。

○視唱について

1～2分間予見したのち、無伴奏で視唱する。

※今年度本学で実施の受験講習会にて認定試験(新曲視唱)で認定された者は、本試験での「視唱」を免除する。

- ・音楽実技(「基礎ピアノ」を含む)は暗譜の必要なし。
- ・自作曲(編曲を含む)を演奏する場合は出願書類と共に楽譜を提出のこと(製本の必要なし)。